

清流

素敵なスタート

先々週の学級通信は、それぞれの学級がスタートして一週間が過ぎ、子どもたちの様子を受けての担任の思い等が書かれている通信が多くありました。

2年1組の学級通信にはこのような事が書かれていました。

昨年は諺や論語を覚えた「今日の名文」、今年度の最初の名文は「教室はまちがうところだ」の詩です。初めてこの詩を学年集会で紹介した時、子どもたちに「教室は〇〇〇〇ところだ」と、キーワードをかくして提示しました。そして「教室はどんなところだろうか？」と尋ねましたところ、「楽しいところだ」「頑張るところだ」「勉強するところだ」「おもしろいところだ」など次々に出てきました。どれを入れても詩になるんですね。素敵でしょう。最後に〇〇さんが「まちがうところ」と言って正解を出したとき、「音読カードの裏についていた」と言ってくれたのは、〇〇さん。素晴らしい2年生の子どもたちの様子に、2組担任の長田先生も驚いておられましたよ。スーパー1年生だった子どもたちが、スーパー2年生になれるよう、1組、2組みんなでがんばっていきましょう。

「教室はまちがうところだ」という言葉を子どもたちと一緒に導き出し、みんなが安心して学習でき、みんなで伸びていける学級、学年にしたいと山下先生の素敵な願いが伝わってくる通信でした。「1年生を迎える会」では、2年生全体でこの詩を暗唱してくれました。

また、5年生の学級通信には次のようなことが書かれていました。

1年ぶりに子どもたちと一緒に過ごして早1週間です。どのくらい成長しているのかが一番楽しみな部分でした。結論から申しまして、なかなか成長していると感じています。例えば、授業開始時に着席して待っています。また、授業の準備が済んでいます。当たり前のことのようですが、昨年の6年生も十分とは言えなかったことから、現時点での5年生の姿にはなかなか感動しています。また、給食は「20分以内で食べてしまおう」ということを呼びかけていますが、ほぼ達成できています。これも、3年生の頃には、何人も間に合っていなかったことから、とても良い傾向です。木曜日に至っては、15分でみんなが食べ終わることができ、その分、長い昼休みを過ごせた子どもたちでした。

3年生の時に担任をした子どもたちを再度担任することになった米満先生は、1年間での子どもたちの成長を逃さず把握し、具体的な事柄を示して子どもたちをほめてくれています。5年生の学級目標は、「『当たり前』をレベルアップしていく5年生」と決まったようです。学校全体で進めている「当たりのことを当たり前」を意識して、高学年としての頑張りを導いてくれている米満先生の強い思いを、嬉しく、そして素敵に感じました。

今回は2学級だけ紹介しましたが、このように、甲佐小学校はとても素敵なスタートを切ることができました。